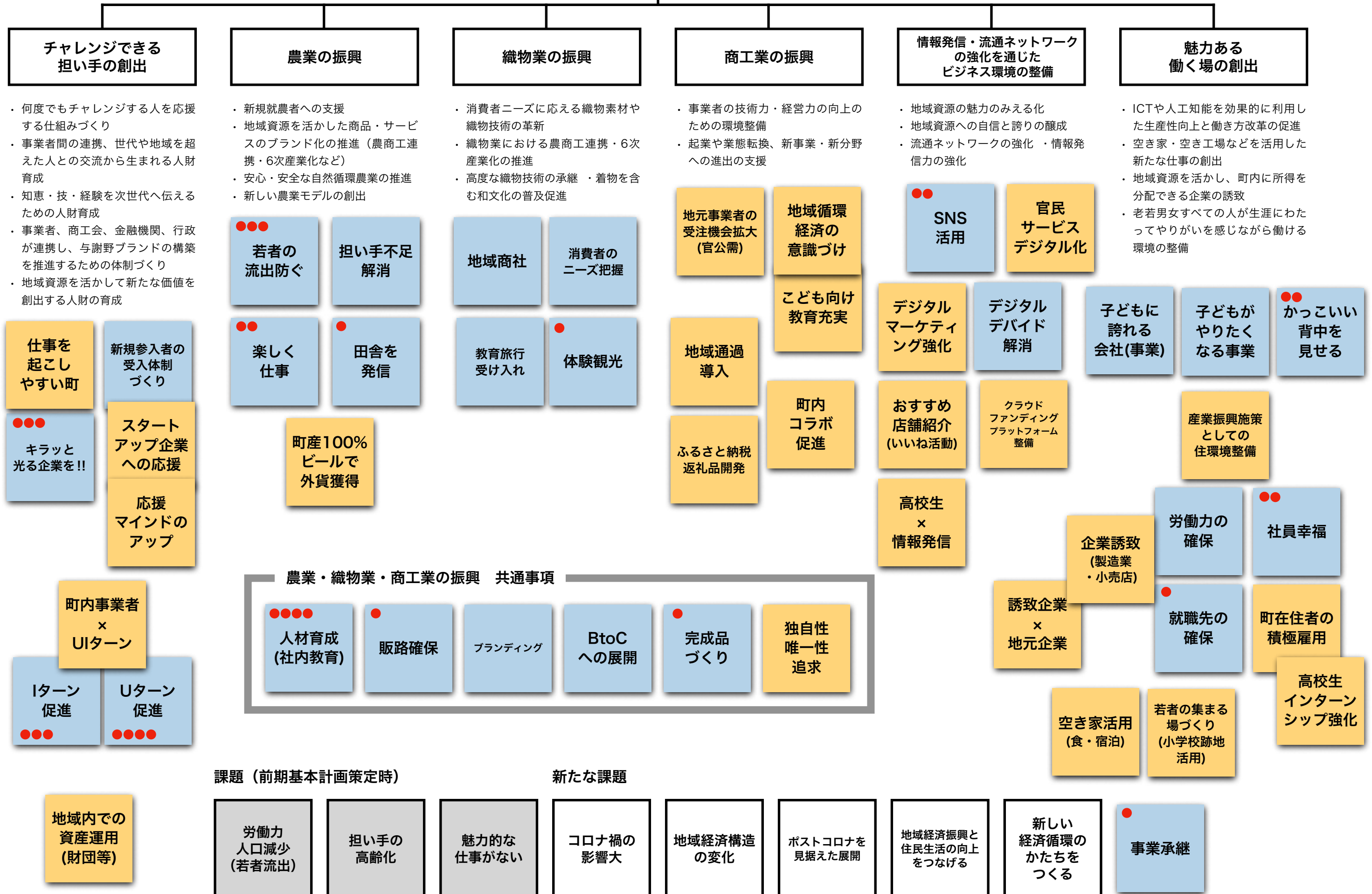


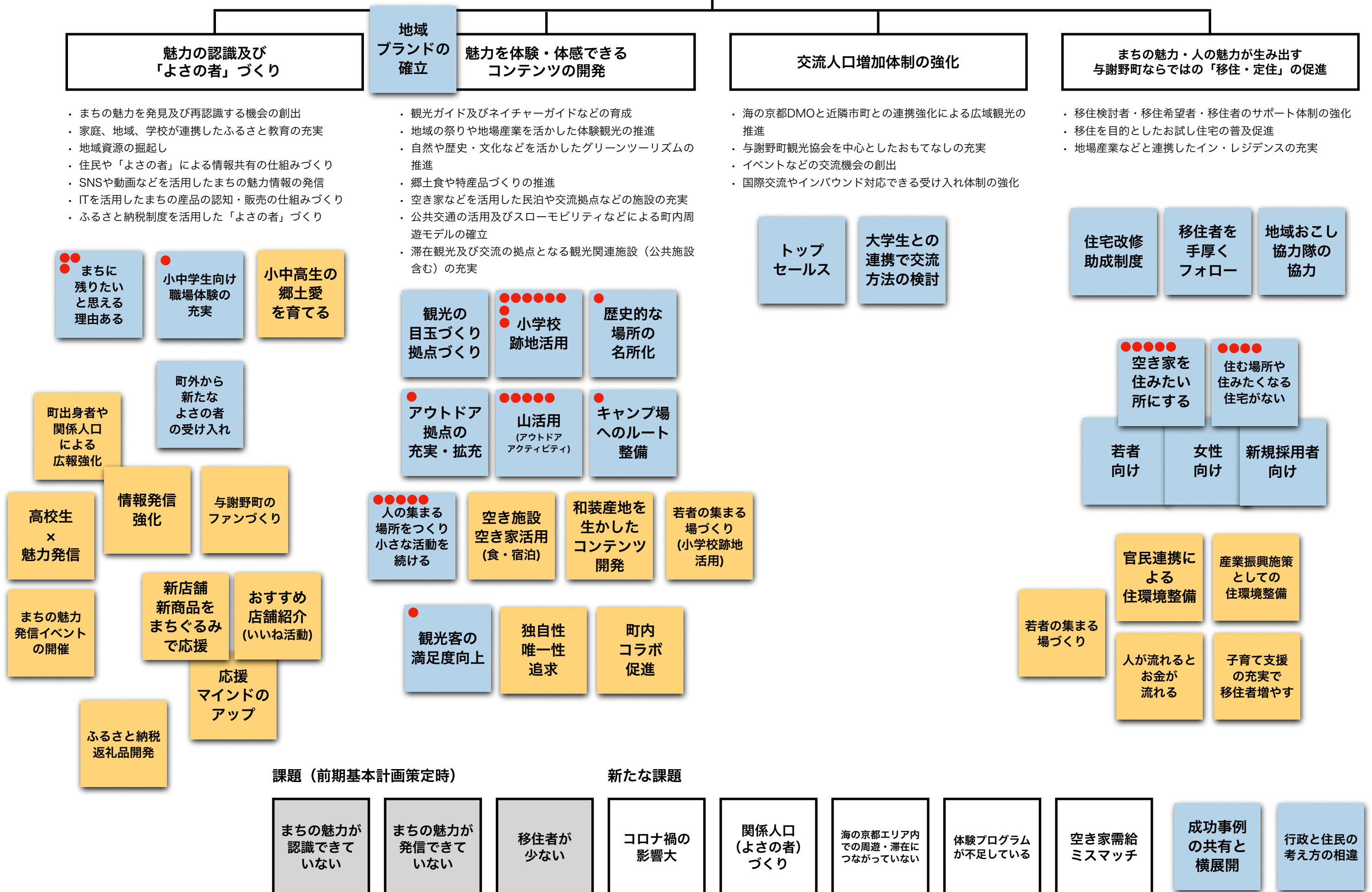
分野1

一人ひとりが個性を活かして安心して働けるまち【産業と仕事】



分野 2

地元を誇りに想い、人の流れを生むまち【交流と発信】



分野3

みんなが自分らしく幸せに生きるまち【健康と福祉】

健康・福祉を支える 人財の育成と確保

- ・ 資格取得に対する補助制度の構築や、必要な研修機会の充実
- ・ 地域医療体制の維持
- ・ ちょこボラ精神の醸成
- ・ 農福連携などによる雇用づくり
- ・ 医療福祉現場の離職の予防と復職の促進
- ・ 町内外、国籍を問わない人財の確保
- ・ 介護ロボットなどの先進技術の導入
- ・ ゲートキーパーなどの相談員の養成

● 資格取得のPR・補助制度構築

● 福祉教育の充実

●●●●● 福祉現場で働く人の給与アップ

外国人労働者の受け入れ

● 民間との連携

若手ボランティア育成

「元気な心と体づくり」の推進

- ・ 健康づくりや生きがいづくりの意識啓発と情報提供
- ・ 保健や医療、福祉、教育が連携した健康指導や相談体制の充実
- ・ 特定検診やがん検診の受診率向上への取り組みの推進
- ・ 心と体の健康づくりに関する学習機会や運動機会の充実
- ・ 「健康貯金」を目的としたコミュニティづくりの推進
- ・ 気軽に運動できる場の維持、整備
- ・ 地元食材、家庭の味を大切に食育の推進

● 福祉総合窓口の設置

公民館事業 × 健康増進事業

老人クラブ健康推進事業への支援

● 楽しむ人とつながる

心のよりどころの充実

- ・ 世代間・同世代における交流の推進
- ・ サロンなど地域における居場所づくりの推進
- ・ 見守りの強化や相談機会の充実
- ・ 認知症患者や要介護者、障害などの支援が必要な方及びその家族への支援体制の充実
- ・ 災害時の地域での支援体制の充実

● よりどころの拡散

●● ひきこもり者宅への訪問

つながりの場づくり

誰もが自分らしさと生きがいをもって 共生できるまちの推進

- ・ 元気な高齢者の生きがいづくりの推進
- ・ 支援を必要とする人の生活基盤の改善及び教育
- ・ 就労・社会活動の機会の充実
- ・ 障害への理解向上及び多様性を認め合える心の育成

高齢者のデジタル活用促進・支援

●●● 高齢者へのインターネット利用促進

敬老会のあり方検討(出席率向上)

●● 事業者への障害者雇用のはたらきかけ

生活困窮者支援

●●● 父子家庭への福祉の充実

助けてが言える環境づくり

個人の能力を活かした活動を支援

● 自立する

● やりたいことをやる

使いやすい公共交通

移動支援

買い物支援

集う機会の減少

課題（前期基本計画策定時）

新たな課題

ボランティア高齢化

保健・医療・福祉サービスの担い手不足

健康に対する意識が低い

健康づくりへの参加が少ない

支援や心のよりどころが必要な人への支援体制が不十分

コロナ禍の影響大

人材確保や職場定着につながる制度構築

支援に必要な人に情報が届いてない

企業と障害者・支援者がつながる機会が少ない

情報発信強化・工夫(文字サイズ等)

ヤングケアラー

分野5

魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち【教育と文化】

一人ひとりの学ぶ意欲と 確かな学力の育成

- ・ 与謝野町に誇りを持てる子どもたちの育成
- ・ 学びの基礎を育てる就学前教育の充実
- ・ 質の高い教育による学力の充実・向上
- ・ ICT教育・グローバル教育の推進
- ・ 地域と学校による連携・協働組織の構築

子どもに
興味あるもの
を伝える

●●
Uターンで
奨学金無料

●●●●●●
親育て

一人ひとりを大切にする 環境の整備

- ・ 心身ともに健やかな子どもの育成
- ・ 学校の適正配置の推進
- ・ 安心安全な学習環境の整備・充実
- ・ 適切な就学指導と教育支援の推進

●
施策
サービスの
周知

在宅授業
(コロナ対応)

生涯学習社会の実現と 人権教育の推進

- ・ 様々な要請に応じた社会教育の推進
- ・ 社会教育施設の適正管理・適正配置の推進
- ・ 公民館活動やふるさと教育の推進
- ・ 多彩な文化活動・自主活動の推進
- ・ 青少年育成活動の推進
- ・ 地域ぐるみで子どもや家庭を支える連携・協働体制の構築
- ・ 図書館の充実
- ・ 人権教育の推進
- ・ 高校・大学との連携・協働の推進

●●
公民館の
さらなる
活用

●
親子で
参加できる
公民館活動

●●
樹木や
地蔵の活用

生涯スポーツ社会の実現

- ・ 社会体育施設の適正管理・適正配置の推進
- ・ 生涯スポーツの質的充実
- ・ 特色ある体力・健康増進活動の推進

●
各地区での
スポーツ
教室実施

学校教育と
連携した
部活動指導
体制の拡充

スポーツ
ビジネス
(合宿誘致)

文化財の継承と発展

- ・ 文化的景観・史跡など文化財の価値の啓発
- ・ 文化財の保護・保存と活用の推進
- ・ 歴史文化基本構想の策定と推進

●●●●
まちの
歴史・文化を
子どもたちに
伝える

●●
祭り・地蔵盆
の継続

●●●
祭りの魅力で
人が残る

古墳の
発信

事業の
担い手が
育たない

子供の
孤立化

課題（前期基本計画策定時）

新たな課題

教育に対する
社会的要請
への対応

若年層の
流出

与謝野町
ならではの
教育の構築

コロナ禍の
影響大

問題事象・
不登校
出現率増加

子どもの
貧困化

支援を
必要とする
児童生徒増加

生涯学習・
生涯スポーツの
拠点施設の
今後のあり方

文化財の
継承者減少

祭りの
担い手不足

進学で
選択肢が
限られている

分野6

美しくて住みやすい安心安全なまち【自然環境と生活環境】

自然環境保全と循環型社会の構築

- ・地球温暖化対策の推進
- ・自然保護活動の推進
- ・不法投棄防止対策の促進
- ・ごみ処理体制の充実
- ・廃棄物のさらなる減量化と再利用、再資源化（リサイクル）の推進
- ・下水道などによる水洗化の促進
- ・環境衛生施設の適正管理

災害に強い安心・安全なまちづくり

- ・山、川、海の整備の更なる促進
- ・遊休農地の保全管理
- ・防災訓練などによる防災・減災の意識づくり
- ・消防・防災力の維持強化
- ・ライフラインや建物の耐震化の推進
- ・総合的な危機管理体制の強化

安心・安全に暮らせる地域づくり

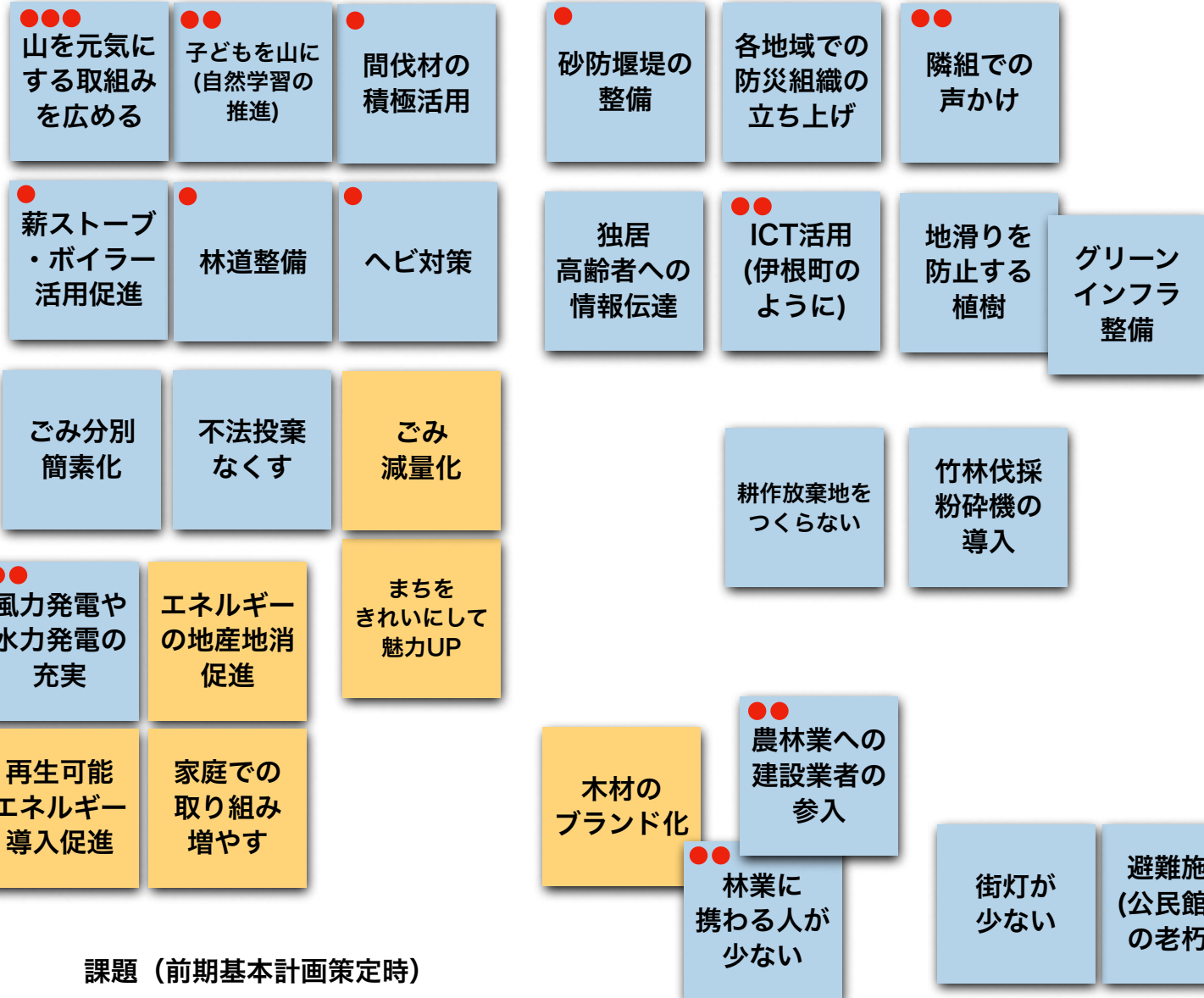
- ・安全な交通環境の構築
- ・危険空き家対策の推進
- ・地域防犯力の向上
- ・消費者保護対策の推進
- ・有害鳥獣対策の促進

誰もが住みやすいと感じられる生活環境の構築

- ・世代をこえた交流の促進
- ・情報通信環境の充実
- ・利用しやすい公共交通の確保

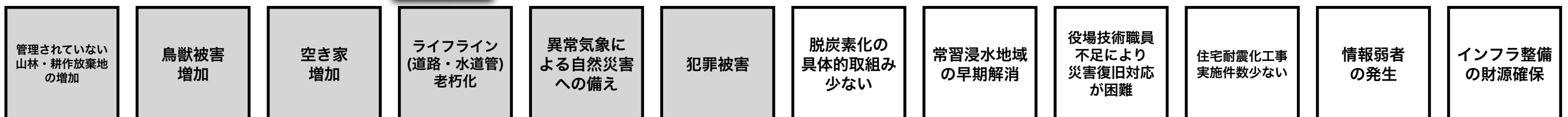
資源の有効活用で持続可能なまちの構築

- ・適正で合理的な土地利用の推進
- ・美しい景観の保全・活用
- ・公営住宅の計画的な施設整備及び維持修繕
- ・道路や公園など施設の整備及び維持管理
- ・上下水道事業の持続可能な経営基盤づくり
- ・空き家等活用の推進



課題（前期基本計画策定時）

新たな課題



分野 7

住民が主人公となるまち【地域協働と行財政運営】

地域人財の育成

- ・ 自分事として考え行動する地域人財の育成
- ・ 生涯学習と研修機会の創出

人材育成支援
制度構築
(視察旅費等
補助支援)

地域への
愛着

当事者
意識の
醸成

地域の未来
を考える
場の創出

地域で活躍
している人
材との交流

若者視点
女性視点

祭り・運動
会等の地域
行事の継承

協働のまちづくり

- ・ 協働のまちづくりに関する基本ルールの制定
- ・ 住民による地域自治の推進
- ・ 多様な主体によるまちづくりの推進

地域内の
つながり
強化

団体・組織
・他地区と
の連携

議会も
協働の
主体

議会の
質向上

女性議員
を増やす

みんなが互いに認め合い 助け合うまちづくり

- ・ 男女共同参画社会の推進
- ・ 人権意識の啓発

目の行き
届きづらい
人への支援

アウト
リーチ
支援強化

地域内で
地域に声を
届ける場が
ない

未来を見据えた行財政運営

- ・ 政策評価を基軸とした自治体経営
- ・ 公共施設の効率的な運営・整備
- ・ 先進テクノロジー活用を検討・推進
- ・ 行政単位を超えた広域連携の検討・推進
- ・ 行政職員の資質・専門性の向上

町内版
ふるさと
納税制度
構築

行政所有の
不要財産の
処分

見える、聞こえる、 言えるまちづくり

- ・ 情報発信力の向上
- ・ 情報共有化の仕組みづくり
- ・ まちづくりへの参画機会の充実

まちづくり
への関心度
を上げる

自治会と町の
意見交換
機会づくり
(町政懇談会
ではない)

対象に
応じた
発信方法

課題（前期基本計画策定時）

新たな課題

まちづくりの
主体が
行政に
偏っている

地域における
担い手不足

住民の
連帯感の
希薄化

コロナ禍の
影響大

協働の
まちづくり
に関する
基本ルール
の制定

時代に適応した
公共サービスの
あり方の検討

社会的包摂
への理解
(男女共同参画・
LGBTQ)

まちづくりへの
参画機会の確保
(若者・子育て世代)